



輝水だより

(第129号)

平成20年11月発行

[お問い合わせ先] 島根県環境生活部環境政策課
水環境グループ(電話:0852-22-5562)

平成20年9月の宍道湖・中海の水質状況について、島根県が実施した調査結果の速報値をお知らせします。

1. 調査地点



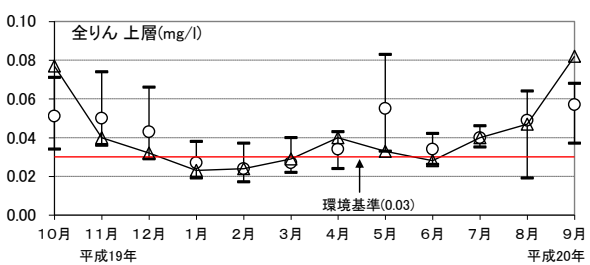
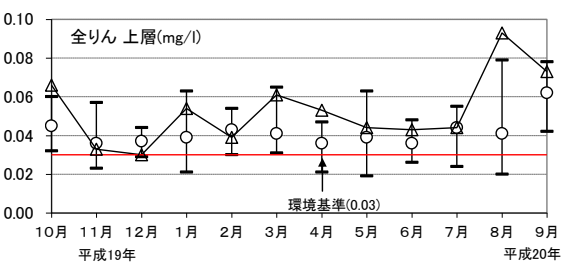
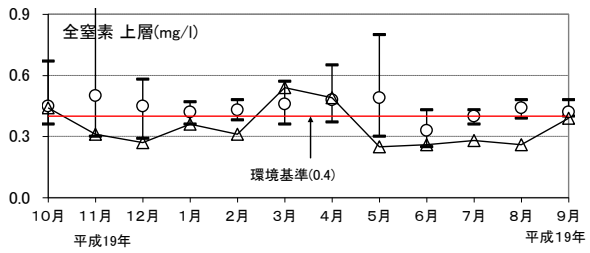
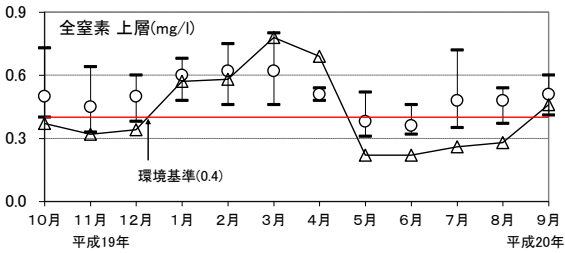
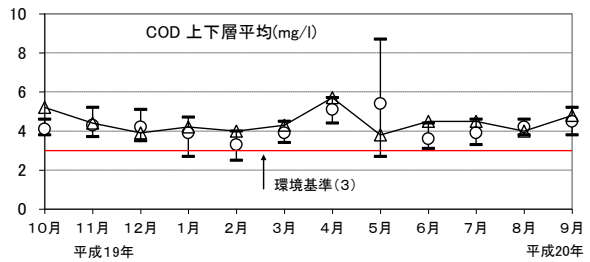
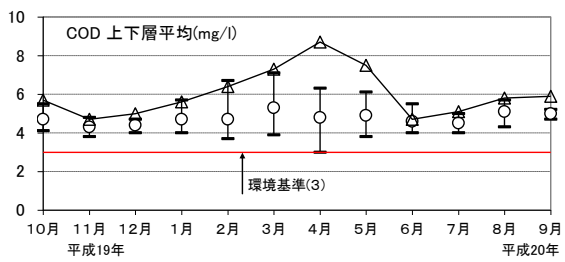
2. 調査結果

宍道湖湖心			過去5年同月と比べて…	中海湖心			過去5年同月と比べて…
COD (mg/l)	5.9	過去5年同月平均 5.0	最も高例 ↑	COD (mg/l)	4.8	過去5年同月平均 4.5	高例 ↗
全窒素 (mg/l)	0.46	過去5年同月平均 0.51	低例 ↘	全窒素 (mg/l)	0.39	過去5年同月平均 0.42	低例 ↘
全りん (mg/l)	0.073	過去5年同月平均 0.062	高例 ↗	全りん (mg/l)	0.082	過去5年同月平均 0.057	最も高例 ↑

調査結果一覧表

項目	単位	環境基準 (湖沼AⅢ類型)	宍道湖 (湖心)			中海 (湖心)			[参考]平成19年度平均	
			7月	8月	9月	7月	8月	9月	宍道湖 (湖心)	中海 (湖心)
水温(上層)	°C	—	23.1	29.9	23.1	23.5	30.3	22.1	—	—
pH(上層)	—	6.5~8.5	8.1	8.7	8.4	8.3	8.4	8.5	—	—
COD(全層平均)	mg/l	3以下	5.1	5.8	5.9	4.5	4.0	4.8	5.6	4.4
SS(上層)	mg/l	5以下	5	5	4	3	4	3	5	3
DO(上層)	mg/l	7.5以上	9.2	8.1	8.9	9.2	7.5	8.8	10	9.6
DO(下層)	mg/l	7.5以上	8.6	2.7	7.3	0.5	1.8	0.8	8.6	4.6
全窒素(上層)	mg/l	0.4以下	0.26	0.28	0.46	0.28	0.26	0.39	0.50	0.37
全りん(上層)	mg/l	0.03以下	0.044	0.093	0.073	0.040	0.047	0.082	0.051	0.043
Cl(上層)	mg/l	—	2100	2800	3100	5800	11000	9700	3300	10000
Cl(下層)	mg/l	—	2200	3000	3200	16000	16000	15000	3400	15000
クロロフィルa(上層)	μg/l	—	11	22	16	7.4	3.4	14	33	15

○ 過去5年間(平成15年度～平成19年度)の月別最大値
 ○ 過去5年間(平成15年度～平成19年度)の月別平均値
 ○ 過去5年間(平成15年度～平成19年度)の月別最小値
 △ 過去1年間の測定値



宍道湖湖心における各水質の月変動

中海湖心における各水質の月変動

コラム ～今月のキーワード～

貧酸素化

多くの生物にとって酸素は生きていく上で必要不可欠な元素です。前回の輝水だよりで塩分躍層の話をしました。塩分躍層ができると上下層の混合は起こりにくくなります。大気とふれあっている表層部分では酸素が供給されますが、躍層下部には酸素が供給されにくくなります。この為、微生物等の活動が活発になる夏期には下層水中の酸素が消費され、溶存酸素量の減少が起こります。この現象を貧酸素化(ひんさんそか)、酸素が減少した水を貧酸素水と呼んでいます。また宍道湖や中海のように水が停滞する場所では貧酸素水がまとまった状態で存在することがあります。これを貧酸素水塊と呼びます。貧酸素状態になると底層に住む生物の死滅や、堆積物から窒素やリン等の栄養塩、鉄イオン、マンガンイオンなどの溶出が起こりやすくなります。今月の速報から、中海では夏になると下層水は貧酸素化している事が分かります。

☑ 輝水だよりはホームページでもご覧いただくことができます。(他にもいろいろな情報満載!)

http://www.pref.shimane.lg.jp/environment/kankyo/kankyo/shinjiko_nakaumi/